

令和4年度ハラスメント研修 実施要項
 ～職場環境を良好にするスキルを習得する～

1 目的	一人一人の考え方も多様化する中で、組織内で良好な職場環境と風土をつくるためには、双方向のコミュニケーションと信頼関係が必要です。そこで、自組織の現状を理解し、組織としてハラスメントが起きない職場環境をつくることを目的として本研修を開催します。
2 研修形態	録画配信研修 ※時間割の講義を収録した内容です。
3 配信期間	配布資料をダウンロードしてからご視聴下さい。 <u>配信期間 令和4年10月3日(月)～令和4年11月25日(金)まで</u> ※この期間を過ぎた場合には、研修を閲覧することはできません。 ※動画視聴に伴う通信料は受講者負担です。
4 対象者	社会福祉施設・事業所に勤務しているリーダー的職員、管理監督職員 定員なし
5 受講料等	<u>県社協会員 3,000円(税込)(1人あたり・資料代を含む)</u> <u>県社協非会員 5,000円(税込)(1人あたり・資料代を含む)</u> ※申込締切後、請求書をメールでお送りしますので、期限までに必ずお振込み下さい。 期限までに受講料を振り込まれない場合は、動画を視聴することができません。
6 申込方法	研修システムにより、お申込下さい。 ※申込された方は、申込締切後「承認通知」をメールで送付します。
7 申込期限	<u>令和4年8月10日(水)～令和4年9月13日(火)まで</u>
8 留意事項	① 修了証の氏名は受講申込者となりますので、受講者を変更する場合は、システムで変更してください。 <u>申込締切後のキャンセルについては、「社会福祉事業従事者研修受講料のキャンセルポリシーについて」を御確認ください。</u> (代理の方の出席をお勧めします。 ② 受講申込みに記載された個人情報、当該研修の運営管理の目的にのみ使用いたします。 ③ 配信などの変更・中止等は、研修システムページに掲載します。 ⇒ 掲載場所 ⇒ <u>茨城県社会福祉協議会研修システムページ</u> <u>(https://www.ibaraki-kenshu.jp/kenshu_user/)</u> 茨城県社会福祉協議会トップページからシステムページに入れます。 ④ 研修受講場所や方法を事業所で決定してからお申し込みください。 ⑤ 動画を視聴するためには、インターネットに接続できる環境及び資料等をプリントアウトできるプリンタ等を準備していただく必要があります。 ⑥ 動画と資料データの著作権は、研修講師にあります。録画・録音・撮影、スクリーンショットやダウンロードおよび資料等の無断転用や受講用URLの無断転載は固くお断りいたします。万が一これらの行為が発覚した場合、著作権および肖像権侵害で対処させていただくことがございます。 ⑦ 不明な点などがございましたら、事前に下記までご連絡ください。
9 修了証	受講者は、研修レポートを期限までに提出してください。 レポート提出締切後、マニュアルP13を参照の上、修了証をダウンロードしてください。
10 問合せ先	社会福祉法人 茨城県社会福祉協議会 福祉人材・研修部(平間・大谷) T E L : 029-244-3755 E-MAIL : kenshu@ibaraki-welfare.or.jp

研 修 時 間 割

	時間	研修科目及び講師等	ねらい
No.1	30分	「職場におけるハラスメントを防止するために」 1 職場におけるハラスメントの現状とその影響 ・ハラスメントの最新動向 ・ハラスメントが職場に及ぼす影響 ・リスクとしてのハラスメント問題	自組織の現状を理解する。 ハラスメントの知識を習得し、対応できる組織体制がつけられるようになる。 組織間のかかわり方を理解し、実践できるアサーションスキルを身に着ける。
No.2	30分	2 パワーハラスメントとは ・パワーハラスメントの定義 ・ハラスメントにおけるグレーゾーンの考え方 ・指導とハラスメントの違い	
No.3	30分	3 セクシャルハラスメントとは ・ジェンダーハラスメント、セクシャルハラスメント マタニティハラスメント ・男女雇用機会均等法 ・セクシャルハラスメント認識度チェック	
No.4	30分	4 パワハラと誤解されないための関わり方 ・パワハラチェック ・部下との信頼関係構築のプロセス (承認のスキル、アサーティブコミュニケーション) ・相談対応の基本的な流れ ・相談対応のポイント	

※30分ずつの区切りは目安です。実際の配信時間とは若干異なります。

※本研修の動画と資料データの著作権は、研修講師にあります。複製、録画は違法となりますので、絶対に行わないでください。

講師： 有限会社 オフィス・マルチェロ 代表取締役 田中 路子 氏

1997年～有限会社オフィス・マルチェロ設立。各企業にて人材育成プログラムを実施。現在に至る。
 大手EAP会社にてカウンセリング及びコンサルティング業務に従事。現在に至る。
 産業能率大学総合研究所 兼任講師として企業研修に従事。現在に至る。

【資格】

公認心理師・精神保健福祉士・社会福祉士・キャリアコンサルタント
 一般社団法人日本産業カウンセラー協会 産業カウンセラー
 一般社団法人日本交流分析協会 交流分析士インストラクター

【研修前準備と研修後のレポート提出について】

配布資料	<p>録画配信研修前に、研修システムページにログイン後、「課題管理ボタン」から資料をダウンロードしてください。</p> <p>※各受講生 1 回のみダウンロード及び印刷とし、他者へ資料を転送しないようにお願いします。</p>
研修レポート	<p><u>受講生が職員 ID とパスワードで研修システムにログインし、回答してください。研修システムマニュアル Ver9 の p31 もしくは研修レポート提出の流れを参照ください。</u></p> <p>修了証を希望する方は、研修終了後 12 月 2 日（金）までに、レポートの提出をお願いします。それ以降は、修了証の発行対応ができませんので予め御了承ください。</p>